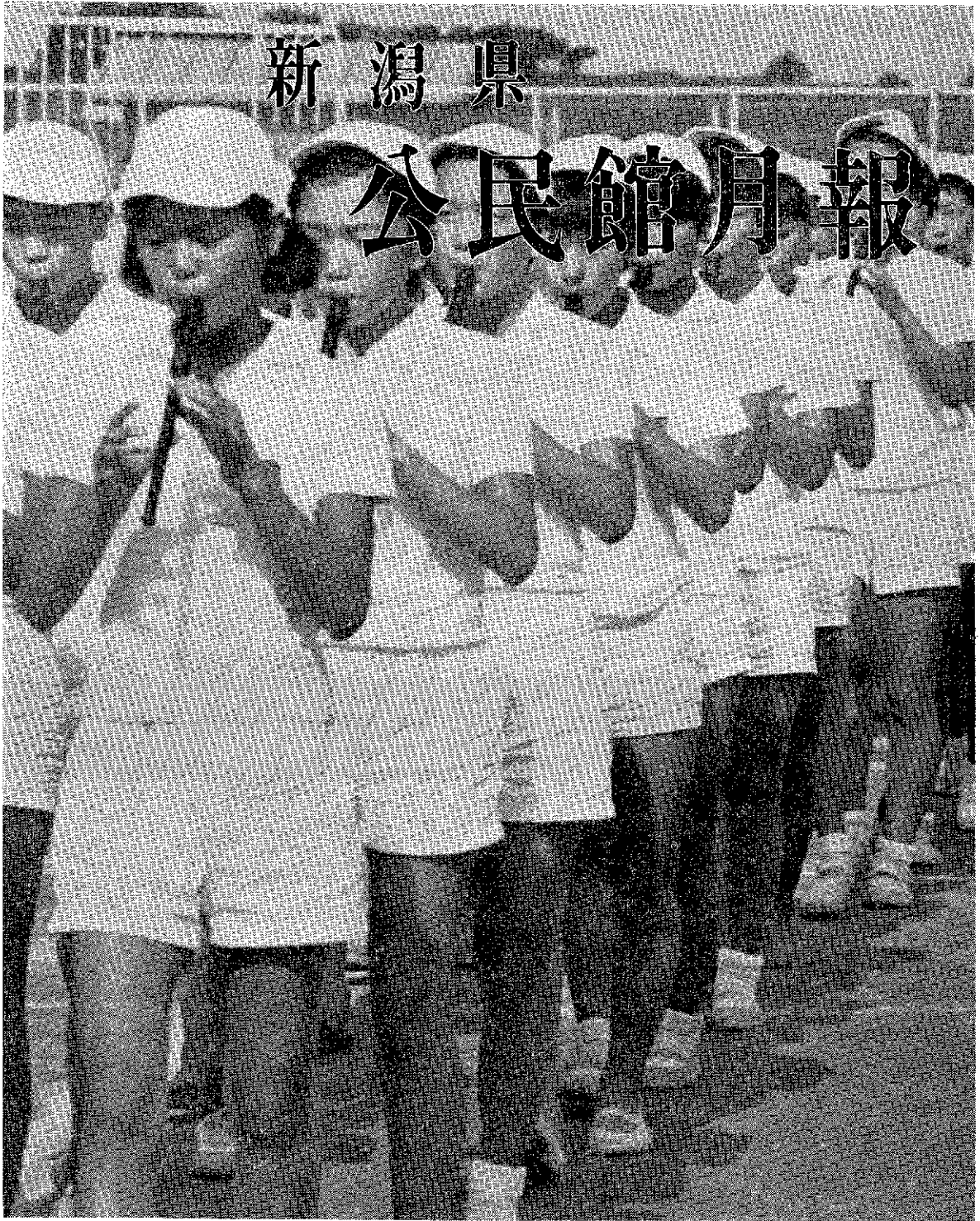


新潟県

公民館月報



(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和42年10月号 (通刊第176号)

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市学政町一・県庁本館社会教育課分室内】

【電話・(新潟)23)5511 内線691】【振替新潟4094】

発行人 会長 吉津 勝栄

編集人 事務局長 太田 清

昭和42年10月15日発行(毎月1回15日発行)

【定価1部20円(共)・年額240円】

体育の日に

体位は向上

体力は低下

頭脳はテレビの映像でいっぱい

だ

触覚的、マクルーハンの時代に

育ちざかりの

青少年たち

だが――

あくどい、不毛な競争を負って

きたおとなたちは

この下たちの未来に

祈りに似た期待と焦燥を感じは

じめる。

(白福田 蓮)

画期的な大会となる

長野県大会と合同開催した関公連大会



さる八月三、四日の両日、長野会となった。この大会は来年度は県山之内町で東甲信越静公民館新潟県で開催されることになって大会が開催され、本県から吉津会あり、最終日開会のあいさつを述べた。二十名が参加した。ことべた本会委員吉津勝栄氏(関公連)の大会は、長野県大会と合同(副会)は、次年度の新潟大会の抱で行なわれたため参加者は県内一員を述べて拍手をあげた。千名、県外三百名計一千四百名。なや、全体討議の結果、別掲の以上にもほり三部会二十九にも宣言決議を採択し、今後関係各分れた分科会も盛況で画期的な大会へ反映させることになった。

宣言決議

わが国の産業経済の高度発展に伴う社会の急激な変遷が驚異的となっていることはだれしも認めるところである。

しかし、その反面、都市化と地域格差の問題、農業構造改善と中小企業合理化の問題、青少年非行防止と交通事故、公害防止の問題等々、緊急に解決しなければならないいくつもの問題が山積している。

これらの問題の解決には多くの隘路が見出され、社会教育の重点課題として横たわり、最も苦慮しているところである。

ここにおいて、私どもは、社会教育の中心拠点としての公民館の責任と使命の重大なことを認識し、このたび関東甲信越静1都10県の同志1,500名が一堂に会し、慎重に協議を重ねた結果、次の宣言決議をおこない、そのすみやかな実現を期して関係方面に強く要望する。

宣言事項

- 1 地域住民の生活課題にこたえる学習活動を積極的に押し進める。
- 2 公民館が教育機関たるに必要な社会教育行政、財政の確立をはかる。
- 3 公民館を教育機関として正しく位置づけるに必要な法律制度の改善をはかる。

決議事項

- 1 公民館施設の充実について
 - 1) 市町村に独立公民館最低1館を義務設置し、他に各小学校区ごとに地区館または、分館を設けすること。
- 2 公民館専任職員の本置について
 - 公民館を教育機関として位置づけ学習活動を積極的に進めるため、必ず館長を高勤とし主事を増員して、その充実を期すること。
- 3 公民館職員の身分保障と優遇について
 - 公民館職員は日夜の別なく勤務に従事し、しかも専門的教養を必要とする。ゆえに一般行政職員と同等の身分保障はもちろん、職務内容に応じた特別手当、研修手当等の優遇策を講ずること。
- 4 国庫補助金の増額について
 - 近年施設の拡充、事業等には若干の国庫補助がなされてはきたが、さらにその増額と公民館運営等全般にわたっての大幅な助成がなされるようにすること。
- 5 社会教育費に対する地方交付税について
 - 社会教育費に対する地方交付税の基準財政需要額積算方法の改善をはかるとともに「その他の教育費」のなかから「社会教育費」を独立させること。
- 6 本大会における宣言決議を来る第16回全国公民館大会に反映させること。

昭和42年8月4日

第8回関東甲信越静公民館大会

8・28水害

義援金七万余円集まる

被災職員三十名に配分

本会でも8・28水害で被災し、六十七戸と豊栄町助役石井耕一、円すつを助分することになった。公民館関係職員に対し義援金(元本会副会長)の篤志三千円。義援金は募金7切日以降を募集していたが、災害救助法(円)も含まれている。このため本にも事務局に届けられている。活動地区を除く県内各市町村公民館では役員会を開き、被災報告で、特に被害の大きいAの当該職員館員からそれぞれあった。関係職員三十名(対省へ再配分して贈ることになった)と心のこもった義する配分方法を協議、常勤職員に、また専任主事会の中授金が寄せられ、九月三十日現在を優先的に考慮したA B C D E し出により、同会員で被災した(在総額七万一千四百六十七円と五段階の被害基準を設定して、高橋哲也氏(山越教育事務所)になった。このなかには県社教主とあえず上校Aから一万円、へも義援金が贈られた。事会議の参加者の拠出した四千五百円、三千円、二千円、五百

世界のうらみと日本

県大会記念講演要旨

わが百年前、日本は保たれている幸福の下に存在し... 第二次世界大戦は、どうしてはじまり、どうして終わったか、これを分析すると...

日本はその途中の活として借りよ運身がまえて冷戦状態入り... 第二次大戦後アメリカは巨大になり、中国は世界を管理しようとする力をつけたが、...

針は、ケネディとフルシチョフとの間にかけられていた。... 今後の中国の存在が、世界をどうするかである。

遅れている社会科学

歴史から学ぶ今日の情勢

NHK解説副委員長 緒方 彰



緒方氏

「ヨーロッパを制する者が世界をの政府が、どこの外国の勢力とも制する」と考えたこと... 第二次大戦の発端は、...

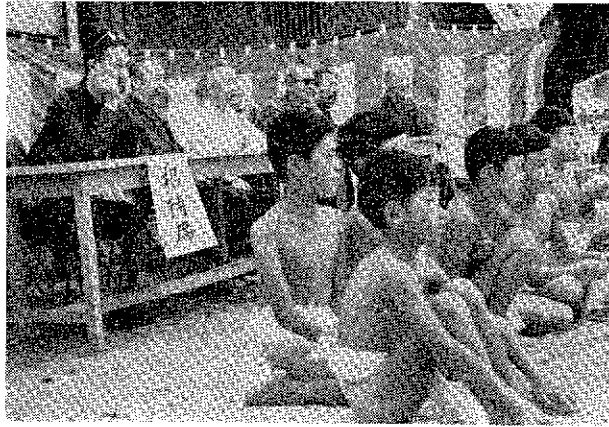
アメリカの歴代大統領のうちで、インディアン排斥政策を引き分している... 第二次大戦の戦いには、...

ベトナム戦争は、フランスの植民地政策と民族独立のたたかい... 第二次大戦の戦いには、...

日本は、ナショナルリユニティがあるから、今後とも大きな発展を遂げる基礎がある。... 自然科学の発達と社会科学が...

青少年展のパネルを貸し出し
青少年は種々なことに伸びてほしい。だがあまりにも問題が多い。... パネルの規格: タテ100cm ヨコ100cm
二、パネルの枚数: 健全育成三十八枚 社会問題十八枚 計五十六枚

談話室



今町公民館の少年角力大会でうれしそうなお老人たち

老人はしあわせいっぱい

大島 順平

「敬老の日」ことしも昨年と同思うと嬉しなわらわらしい。じいこの日を期して「おとしり」何より嬉しいの心持でされる老人を慰める少年角力大会」が行なわれ、形だけだがおみぎもれることになっている。公民館のつくし、つまみで一杯やりながら隣の神社の空地は断内の若ハ父可愛い孫の真剣な角力ぶりを見親たちの手で土ま用の土が舞はれる老の目が幸せ一杯に輝くことは始めた。それぞれ忙しい時間を間違いない。

共通の悩み

萩野 周次郎

公民館月報を読んで痛感する。活動は正に社会教育の中核をなすとは、公民館活動も大変なものであるから、現実の公民館活動うこと。しかも活動の姿は意外にも本当に多難といことになる。商工会議所とよく似ているという。今日社会教育の重要性は誰しも認識しているはずだが、さてその実践の面では容易でない。公民館が。(直江津商工会議所会頭)

あまのじゃく

♀ 愛せん うつき かず

地震 かみなり 火事 おやし

火災

地震 かみなり おかみ

地震 汚私

交通事故 怪文書

洪水

地すべり 汚私 ワイル病

新写外史

「指標」の大成を期待

内山 義文

「公民館の指標」の大成を期待。公民館活動の静な態度で後日の大成を期すべきものと思っています。老年は人権擁護も裁判所の調停委員も常に社会教育との関連性を考えつづけてきました。今後ともがんばってまいります。

(前木会副会長)

国体に残る問題

青山 洋子

一九六四年の新国体は、天皇陛下の御臨幸を期して、皇杯を地方回りを期して、得たというので大好評を博し、ばたばた倒れた。これは新国体当時の国体責任者はそれぞれ懸命に、この成果を記念し六月六日生徒をかり出すことには、批判の日を国民スポーツの日とし、国民対決となる。何となく国体駐の体育地位の向上に努めるといいます。

その後、岐阜、大分、埼玉(今年)と続いてきたが、新潟の成績はどうか、両杯とも六、七、八位あたりにとどまり、無医村を悩ませる。

開催県が絶対優勢、国体後の具高のスポーツはどうか。陸上、水泳の花形スポーツはまことに奮闘が残り、国体をやれば施設が残る。施設が残ってスポーツが残らない。こんな団体だから、真実は足踏みをし、団体に施設の整った大都市で、十何億という金をかけ、依拠教

師と選手をスカウトし公民館職員という声が強くなって、指導者までも無料奉仕させて、天皇杯、皇杯をたった一瞬の喜びがあと、得点はスポーツの邪魔だ。社会教育の推進団体に、この面の教育も忘れてはならない。

(六日町公民館連審委)

このころ持回り団体に批判が出

自由の朝(公民館の歌) レコード

みんな輪になろう (公民館音頭)

「公民館の歌」のレコードが原公達事務局にあります。公民館に対する一般の理解と親近感を深めるため、各公民館の集会所田村民運動会、あるいは、社教関係団体の諸活動にこの歌を入れてください。

編者 三〇〇円(送料別)

